

ジクロロメタン・CH₂Cl₂

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（保護マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型、全面保護眼鏡）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。</p> <p>○眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。</p>	<p>○取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄剤のための設備を設ける。</p> <p>○高温下や、ミストが発生する場合は換気装置を使用する。</p> <p>○使用前に取扱説明書を読み理解すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○火や高温面の近くで、又は溶接作業中に使用してはならない。</p> <p>○取扱い後は手をよく洗うこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>○環境への放出を避けること。</p>	<p>○皮膚刺激（皮膚の乾燥、発赤、灼熱感）</p> <p>○強い眼刺激（痛み、発赤）</p> <p>○眠気又はめまいのおそれ</p> <p>○吸入すると有害（めまい、嗜眠、頭痛、吐き気、脱力感、意識喪失、死）</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い</p> <p>○中枢神経系、呼吸器の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系、肝臓、生殖器（男性）の障害</p> <p>○水生生物に有害</p> <p>○経口摂取・腹痛、その他（「吸入」参照）</p>